

教育長	総務課長	学校教育課長	生涯学習課長	総務課書記

令和6年

第12回 定例教育委員会会議録

令和6年12月19日
安楽島小学校 2F 音楽室

令和6年 鳥羽市教育委員会会議録

第12回 定例会

場 所 安楽島小学校 2F 音楽室

期 日 令和6年12月19日(木)

開 会 午後2時45分

閉 会 午後4時00分

出席委員	委 員 中 村 和 久 委 員 中 島 幸 代 委 員 奥 村 楠 治 委 員 杉 本 友 季 教 育 長 小 竹 篤
------	---

出席職員(説明員及び書記)	総務課長 岡 本 昭 太 学校教育課長 小 林 元 佳 生涯学習課長 奥 村 太 郎 (書 記) 総務課長補佐 寺 本 純 子
---------------	---

件 名	日程第1 会議録（令和6年第11回定例会）の承認について
意見及び指摘事項 及び 事務局説明	【意見・指摘】 なし
議 事 結 果	承 認

件 名	日程第2 諸報告について
報 告 事 項	【報告】 1. 教育長諸活動 [場所] 12月 1日(日) 年末防犯キャンペーン【イオン鳥羽店】 2日(月) 市校長会【市体育館】 3日(火) 市議会本会議（一般質問）【本会議場】 4日(水) 市議会本会議（一般質問）【本会議場】 県人権啓発活動【鳥羽駅周辺】 6日(金) 市議会本会議【本会議場】 市議会全員協議会【市議会委員会室】 9日(月) 市議会行政常任委員会【市議会委員会室】 社会教育委員会【かもめホール】 10日(火) 市議会予算決算常任委員会【市議会委員会室】 市教頭会【市体育館】 11日(水) 当初予算ヒアリング（学校教育課）【市長室】 12日(木) 当初予算ヒアリング（総務課・生涯学習課）【市長室】 課長会議【市長室】 13日(金) 事務局会議【市図書館】 14日(土) 国際キッズクラブ活動【旧小浜小学校】 16日(月) 市議会本会議（表決）【本会議場】 「菅島の未来を語る会」懇談会【菅島コミュニティアリーナ】 18日(水) ロータリークラブ書籍寄贈式【市図書館】 19日(木) イングリッシュデー、定例教育委員会【安楽島小学校】 21日(土) 山田優杯フェンシング大会【市体育館】 22日(日) 山田優杯フェンシング大会【市体育館】 24日(火) 定例記者会見【議会委員会室】 防災講演会【かもめホール】 25日(水) 丸山庫蔵寺参道清掃【丸山道】 31日(火) 教育長辞職

2. 諸報告

1. 教育長の業務報告

(教育長)

12月11日、12日には市長、副市長との令和7年度当初予算ヒアリングがありました。次年度は市長選を控えているため、当初は骨格予算ということになります。

21日～22日の2日間は、山田優杯としてフェンシング大会が市民体育館にて行われます。山田優選手と加納虹輝選手をお招きして、高校生以下の選手による試合と交流会を予定しています。

そして、31日に教育長職を辞職させていただくこととなっています。

2. 児童生徒及び学校の状況・情報交換

(1)「スマホなどの機器の使用時間が長い」ことへの対応

(教育長)

学校の授業において、生徒がタブレットなどの機器を使う機会が多くなっていますが、家に帰宅してからもスマホなどの使用時間が長いことが分かっています。全国のなかでも三重県の子どもの使用時間は長いのですが、さらに三重県の中でも鳥羽の子どもの使用時間は長いということです。鳥羽東中学校の調査では、中学3年生で1日4時間以上スマホを使う生徒は、35.5%という結果が出ています。これでは勉強をする時間がないので、何らかの対応が必要だと思います。オーストラリアでは、16歳未満の子どものSNSの利用を禁止する法律が成立したという報道がなされていましたが、志摩市ではノーメディアデイという取り組みとして、家でスマホを使わない日というのを設けているそうです。

(教育委員B)

オーストラリアの法律では、企業側に16歳未満の子どものSNSを利用できないような措置をすることを義務づけ、違反すると約50億円の罰金が科されます。SNSの利用についての対応は、学校だけでなく家庭での取り組みも大事になってくると思いますので、難しいところではありますね。

(教育長)

SNSの利用については、何らかの対策を講じる必要があると感じています。

件名	日程第3 議案第56号 教育長の職務を代理する委員に係る事務の委任等に関する規程の制定について
担当課説明等	(総務課長) 資料に基づき説明 教育長の辞職に伴い、教育長の職務代理者となる教育委員が事務局職員等に委任することのできる事務の範囲に関し、必要な事項を定めることを提案します。
委員質疑確認 及び 事務局応答説明	【質疑・応答／意見】 なし
議事結果	承認

件名	日程第3 議案第57号 鳥羽市教育委員会事務決裁規程の一部改正について
担当課説明等	(総務課長) 資料に基づき説明 地方教育行政の組織及び運営に関する法律における教育長不在時の職務代理の規定が、平成27年4月1日に改正されたことに伴い、改正前の規定が準用されている第4条について改正することを提案します。
委員質疑確認 及び 事務局応答説明	【質疑・応答／意見】 なし
議事結果	承認

件名	日程第3 議案第58号 令和7年度土曜日の授業の実施(案)について
担当課説明等	(学校教育課長) 資料に基づき説明 「開かれた学校づくり」という土曜日の授業のねらいに沿った教育活動を、年間2回ないし3回実施するため。
委員質疑確認 及び 事務局応答説明	【質疑・応答／意見】 なし
議事結果	承認

件名	日程第4 その他
教育長説明及び 質疑応答等	<p>3. 今月のテーマ</p> <p>(1) これからの鳥羽の教育の課題</p> <p>・少子化への対応 (教育長) 一部の離島においては、今後同じ学校に通う同級生がないという状況になりつつあります。離島から本土の学校に通えるよう学校選択制の導入をしていく一方で、本土から離島の学校へも通えるようにしてほしいといった意見もいただいています。日間賀島にあるような小規模特認校といった事例もあるので、今後研究をしていきたいとは思いますが、本土の様々な地区から離島へ通学するとなると、通学の安全性の確保が難しいという問題があります。小規模特認校については市内全域の学校に関係してくることで、導入には時間がかかると思います。次回の「小中学校統合計画」の策定時には、しっかりと審議していくことが必要だと思えます。</p> <p>(教育委員A) 令和13年の小中学校統合計画の改定時までには、小規模特認校についても議論をしていかないと、統合するしか選択肢がなくなってしまいます。</p> <p>(教育委員B) 例えば、離島の学校を存続して、漁師町の特色を活かした教育を本土の子どもが受けることができるというのも面白いと思います。地域によって色々な考え方があると思いますので、なるべく地元の意見が尊重できるように進めていくことも大事だと思います。</p> <p>(教育長) 規則等で縛るのではなく、地域や保護者が主体的に考えていくことが大事だと思います。</p> <p>・通学が広域になると通学手段の安全確保が課題 (教育長) 令和8年4月の新中学校設立を見据え、加茂地区からの通学手段の一つとなる「かもめバス」のダイヤについて関係課と調整しています。</p> <p>・コミュニティスクールのさらなる進化と地域への浸透 (教育長) 小学校7校全てにディレクターを配置する予定ですが、一部の学校で未達</p>

成となっているので、今後も実現に向けて協議を進めていきたいと思ひます。

・海洋教育の定着

(教育長)

各学校が独自のカリキュラムを組んで進めてもらっています。

・学力、英語力の向上

(教育長)

家庭での学習時間を長くするなど、基本的な学習習慣を確立していくことが大切だと思ひます。

第2次「鳥羽市教育ビジョン」の最終年度にあたる次年度は、中学3年生の英検3級以上合格率は60%を目標にしているため、子ども達がさらに意欲的に学習できるような取り組みを進めていく必要があります。

・特別支援教育体制の強化

(教育長)

支援学級以外でも、通級という形で個別の支援が必要な子どもが増えてきています。また、各学校からの要望もあり、支援員の増員などを要求しているところだです。

・部活動の地域移行

(生涯学習課長)

どの程度まで地域での実施が可能かについて、スポーツ少年団や体育協会などの各団体からいただいた案を各学校に共有し、校長と部活動顧問の間で協議をしてもらっている状況だです。

(教育長)

来年度が地域移行推進期間の最終年度だですね。

(生涯学習課長)

そうです。休日は部活動が地域のクラブに変わるけれども入部するかどうかも含め、令和8年4月には、生徒の皆さんに案内ができるよう準備を進めています。

(教育委員B)

神戸市などは、全て地域に移行する方向みたいだですね。

(教育長)

神戸市は市内に色々な受け皿があるので、可能なのかもしれませんが。

(生涯学習課長)

当然のことかもしれませんが、平日の昼間に指導できる人というのは、なかなかいません。国の方では、休日だけでなく平日もという方向性はあるものの、移行というよりも連携といったトーンになってきつつあります。平日は部活動で競技の練習をし、希望される方は休日に地域での練習に参加して、試合については相談して進めていくといった流れが本市においては現実的なところかもしれません。

・**幼保の一元化と就学前から小学校へのスムーズな連携(子育てと教育)**

(教育長)

現在、かもめ幼稚園においては教育部分に力を入れていることもあり、幼稚園を希望する家庭も増えてきていますが、少子化の影響を受け、以前と比べて入園数が少ないので、将来的にはかもめ幼稚園と保育所を統合して、こども園化していく必要があると考えています。

また、保育所などから小学校へ上がった子どもが小学校の環境に適應できない、いわゆる小1プロブレムがありますが、やはり小学校1、2年生でうまく学習習慣が定着しないと、高学年になってもずっと影響を及ぼします。保育所や幼稚園にいる時から、小学校に向けた教育を意識することが必要だと感じています。

(教育委員A)

小学校の先生との連携も大事ですね。

・**令和8年度「鳥羽中央中学校」の設立**

(教育長)

2つの中学校の閉校行事と併せて、開校のセレモニーなどについても検討していく必要があります。

・**新教育ビジョン、英語教育推進計画などの立案**

(教育長)

鳥羽市教育ビジョン、英語教育推進計画が令和7年度で計画期間の終了となりますので、来年度中に作成していく必要があります。

	<p>4. その他</p> <p>(1)学校訪問について (教育委員C)</p> <p>12月6日に弘道小学校と教育支援センターハープ長岡教室の学校訪問に行ってきました。弘道小学校の校長先生のお話では、6年生が明るく元気なので、その良い影響で低学年の児童も明るく過ごしているということです。不登校児童もいないということでした。</p> <p>(教育委員B)</p> <p>長岡教室に通級する児童は少ないですが、新たに不安定な子が出てきた時の受け皿として、地域にとっての必要性を感じました。</p> <p>(2)後援名義使用 (総務課長補佐)</p> <p>概要説明。申請2件のうち【承認2件】</p>
議事結果	承認

午後4時00分 閉会